

PL-UET00

取扱説明書

PL-UET00(Ethernet ユニット)は(株)デジタル製パネルコンピュータ(以下 PL-3700 と称します)用の NE2000 互換イーサネットボードです。Ethernet 10BASE-T インターフェイスを装備しています。PL-UET00 は PL-3700 の拡張 BUS に装着して使用します。

対応機種 : PL-3700 シリーズ

下記のほか、本書に記載の商品名は、各社の商標・登録商標です。

Pro-face : (株)デジタル

MS-DOS : 米国 Microsoft 社



警告 安全に関する使用上の注意

- ・ PL-3700 への取り付け時は感電の危険性がありますので、PL-3700 に電源が供給されていないことを必ず確認して取り付けてください。
- ・ PL-UET00 は改造しないでください。火災、感電の恐れがあります。

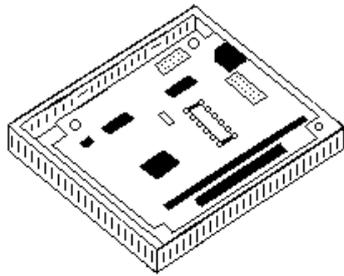
故障しないために

- ・ PL-UET00 は精密機器ですので、衝撃を与えないでください。
- ・ PL-UET00 に水など液状のものや金属が付着しないようにしてください。故障や感電の原因になります。
- ・ 直射日光に当たる場所や高温の場所、ほこりの多い場所、振動の加わる場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 薬品が気化し、発散している空気や薬品が付着する場所での保管および使用は避けてください。
- ・ 修理や改造を行わないでください。

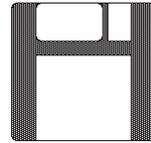
梱包内容

梱包箱には、以下のものが入っています。ご使用前に必ず確認してください。

PL-UET00 本体

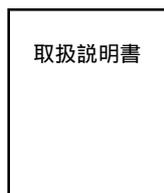


ドライバディスク 1枚

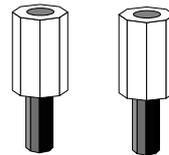


取扱説明書 1枚 (本書)

PL-UET00 取扱説明書



スペーサ 2本



品質や梱包などには出荷時に際し、万全を期しておりますが、万一破損や部品不足、その他お気付きの点がありましたら、直ちに販売店までご連絡くださいますようお願いいたします。

1 ハードウェア仕様

機能仕様

バッファメモリ	16KB
使用コネクタ	RJ-45モジュラジャックコネクタ
通信規格	IEEE802.3(CSMA/CD方式)Ethernet
消費電力	+5V 400mA以内

設定環境仕様

使用周囲温度	0 ~ 40
保存周囲温度	-10 ~ 60
耐ノイズ性	ノイズ電圧 : 1000Vp.p
	パルス幅 : 50ns、500ns、1μs
静電耐圧	4kV



・ 上記環境仕様は PL-3700 に組み込んだ状態での仕様です。

2 インターフェイス仕様

10BASE-T コネクタ

ピンコネクション	ピン番号	信号名	方向
	1	TX+	出力
	2	TX-	出力
	3	RX+	入力
	6	RX-	入力

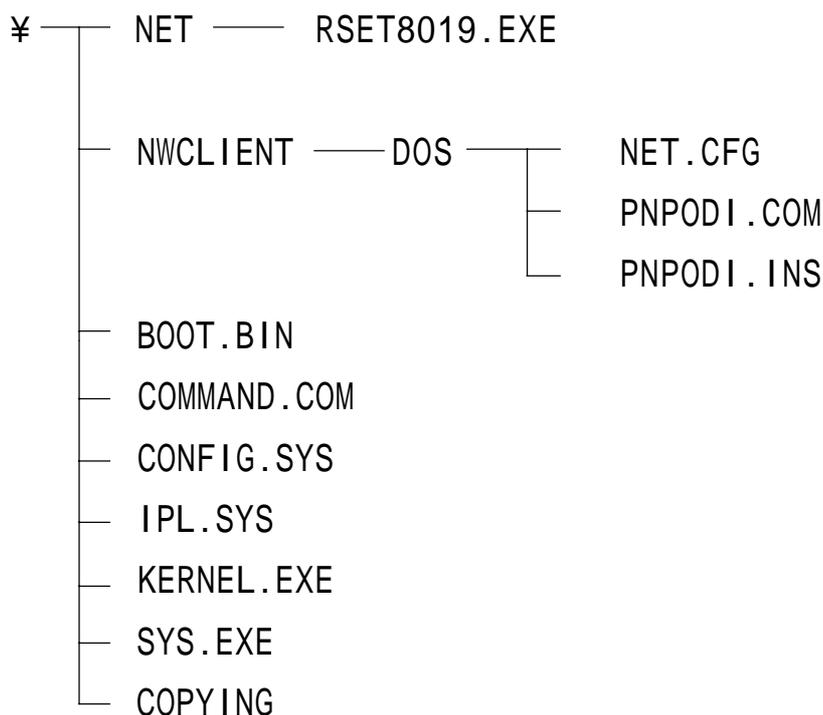
3 割り込みレベルおよび I/O アドレス

本ユニットは多数の IRQ、I/O アドレスをサポートしていますが、PL-3700 本体や他のオプションユニットで使用されている割り込みレベルおよび I/O アドレスは使用できません。使用可能な割り込みレベルおよび I/O アドレスは下表のとおりです。特に必要のないかぎり IRQ5、I/O アドレス 300h での使用を推奨します。

使用可能な IRQ、I/O アドレス

IRQ	I/O アドレス
5,9	240 ~ 25F
	.
	300 ~ 31F
	340 ~ 35F
	.
	3A0 ~ 3BF

4 ドライバディスク



RSET8019.EXE 初期設定プログラムです。

PNPODI.COM . ODI ドライバです。

PNPODI.INS . インストール情報ファイルです。このファイルは、Net Ware® 付属の INSTALL プログラムを利用して ODI ドライバをインストールする際に必要です。

NET.CFG 環境設定情報ファイル(NET.CFG)設定のサンプルです。

BOOT.BIN Free DOS システムファイルです。

COMMAND.COM Free DOS システムファイルです。

CONFIG.SYS . Free DOS システムファイルです。

IPL.SYS Free DOS システムファイルです。

KERNEL.EXE . Free DOS システムファイルです。

SYS.EXE Free DOS システムファイルです。

COPYING GNU ライセンス(英文)

ドライバディスクは GNU ライセンスによる Free DOS カーネルを含んでいます。ドライバディスクから起動し、初期設定プログラムを実行することができます。

Free DOS に関する情報は、「<http://www.freedos.org/>」をご覧ください。Free DOS に関するライセンス内容についてはドライバディスク内の COPYING をお読みください。

当社では PL-3700 シリーズでの初期設定ツールの動作を確認していますが、その他の目的で使用された場合の動作は保証しかねます。

NDIS ドライバについて

NDIS対応ドライバは、NE2000 コンパチブル用ドライバ(Microsoft® Lan Manager に付属しています)をご使用ください。

パケットドライバについて

パケットドライバは、NE2000 コンパチブル用ドライバをご使用ください。

ODI ドライバについて

ODI ドライバは付属フロッピーディスク内にあるものをご使用ください。

< 環境設定ファイル >

環境設定ファイル(NET.CFG)は、NetWare® 使用時のネットワークシステムの環境設定を行うファイルです。

サンプルの NET.CFG を参考にしてご使用環境に合わせて設定してください。

5 ユニットの取り付け

以下の方法でユニットを PL-3700 へ取り付けてください。

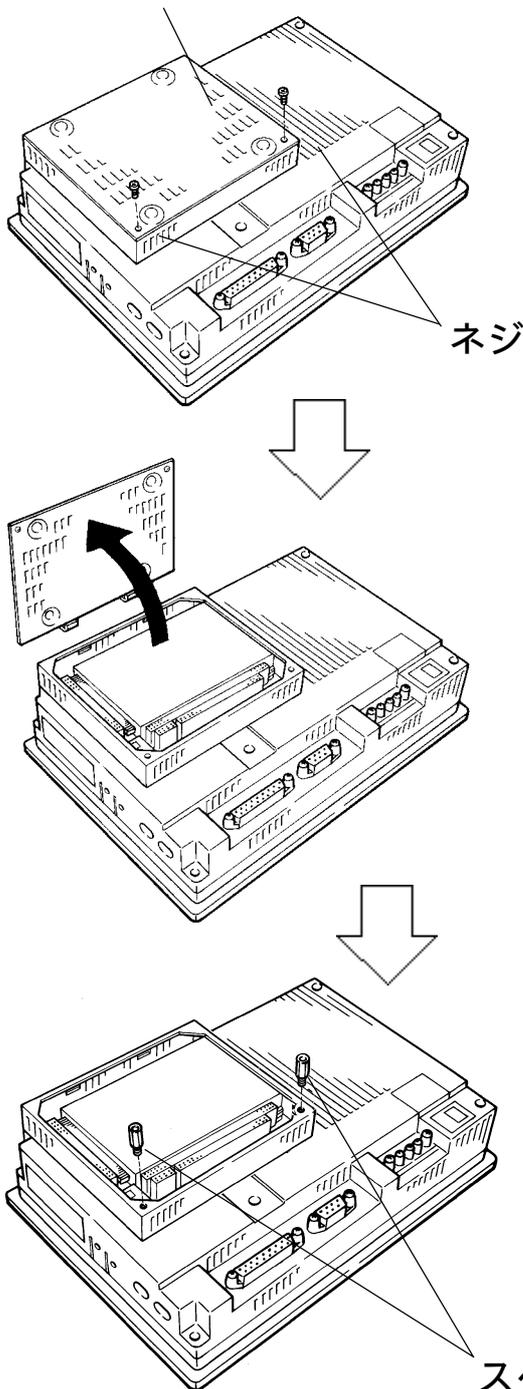


- ・ オプションユニットは運転時には、3 ユニット、開発、デバッグ時には4 ユニットまで接続可能です。

警告

- ・ 感電の恐れがありますので、必ず PL-3700 の電源を切ってから作業を行ってください。

リアメンテナンスハッチ



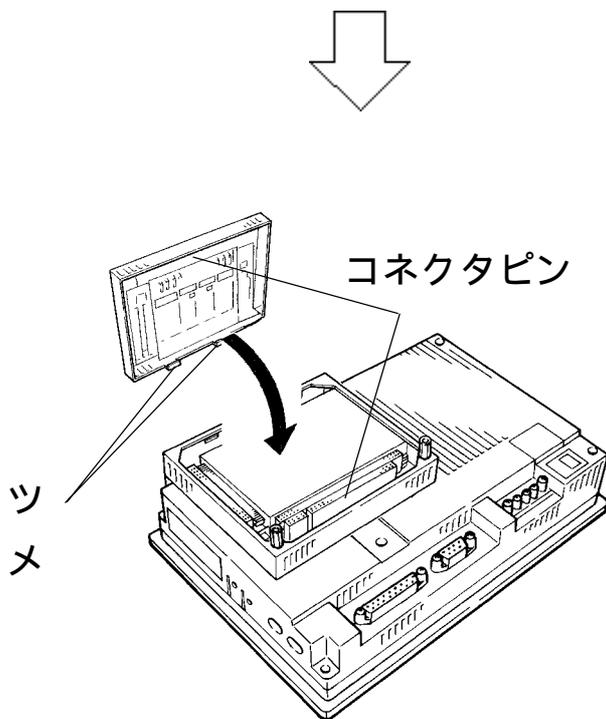
PL-3700 背面のメンテナンスハッチのネジ 2 カ所を外します。

重要 ・ フラッシュファイルディスクユニットと併用する場合には、フラッシュファイルディスクユニット (PL-UFF00) を必ず第 1 ユニットとして PL 本体に直接取り付けてください。PL-UET00 を第 1 ユニットする事はできません。

リアメンテナンスハッチを下から持ち上げながら、矢印方向へずらして取り外します。

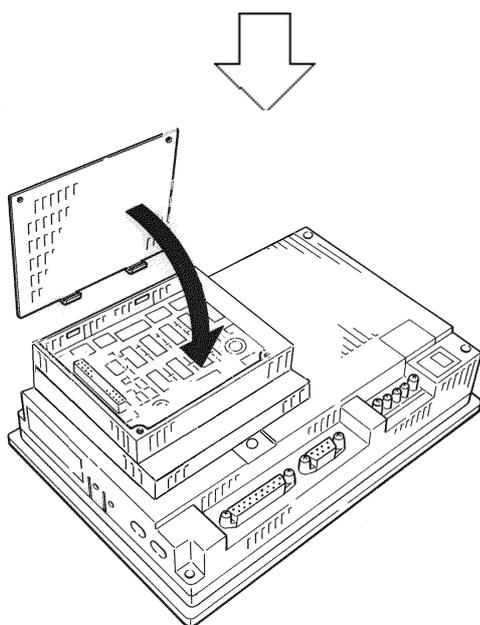
重要 ・ ツメが曲がらないように注意してください。

リアメンテナンスハッチを取り外したネジ穴 2 カ所に、付属のスパーサを止めます。

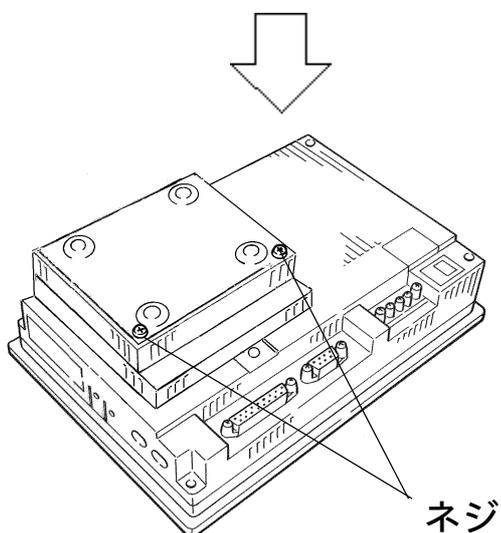


ユニットのツメの部分を PL-3700 本体の穴に引っかけて、コネクタピンが曲がらないように押し込みます。

重要・ 誤った接続で電源を投入すると、機器の破損の恐れがあります。



リアメンテナンスハッチのツメの部分をユニットの穴に引っかけてフタをします。



ユニットにリアメンテナンスハッチのフタをネジ 2カ所で止めます。

6

初期設定

PL-UET00 を PL-3700 でご使用になる前に以下の手順で初期設定を行ってください。

PS/2 インターフェイスキーボードと開発用 FD ユニット(PL-FK000)を接続します。

ドライバディスクを A ドライブにセットします。

PL-3700 の電源を ON します。

以下のように入力します。

```
A:\>NET\RSET8019
```

セットアッププログラムが起動し、次の画面が表示されます。

```
If any network driver installed, press ESC to exit!!!
```

```
< Press Space Bar to Continue >
```

スペースキーを押します。

[] [] キーで “ Setup ” にカーソルを合わせ [Enter] キーを押します。

```
      | Main Menu |  
View Current Configuration  
Setup  
Run Diagnostics  
Exit RSET
```

上から順に “ Jumperless ” / “ Auto Detect ” / “ Disabled ” / “ 300 H ” / “ 5 ” / “ No Boot ROM ” に設定されているか確認し、もし必要であれば [Enter] キーを押して設定を変更してください。

```
          Setup Menu
-----
Operating Mode:----- Jumperless
Medium Type:----- Auto Detect
Full-duPLex:----- Disabled
I/O Base:----- 300 H
Interrupt:----- 5
Boot Rom:----- No Boot ROM
```

[Enter]キーを押してください。

```
          Update confirm
-----
Do you really want to update?

  Yes      No
```

“ YES ” にカーソルを合わせ[Enter]キーを押すと設定を保存終了します。

```
          Rcbboot Confirm
-----
Your LAN board's operating mode or Boot ROM setting
has been changed!

Please reboot ( hardware reset ) your system to
validate the change. Otherwise ,unpredictable
errors may occur.

Reboot the system now? ('Yes' is recommended.)
  Yes      No
```

“ YES ” にカーソルを合わせ[Enter]キーを押すと再起動します。

株式会社 デジタル
〒 559-0031
大阪市住之江区南港東8-2-52
T E L (06)613-1101 (代)
F A X (06)613-5888